

交差点、右折の乗用車にはねられ 10歳女児がケガ

[2015/12/6 20:50]

6日午前10時ごろ、静岡県の交差点で自転車に乗った小学生が乗用車にはねられ、けがをした。警察によると交差点を右折した乗用車が横断歩道を渡っていた自転車をはねた。この事故で自転車に乗っていた小学4年生の女児(10)が頭を強く打って一時意識不明となったが、意識が戻ったという。警察は、乗用車を運転していた税理士の男性容疑者(80)を過失運転傷害の疑いで現行犯逮捕。

車間距離を十分に！ 滑って、追突を未然に防止

夕方、夜間、早朝 要注意！ 歩行者が見えにくい 道路が滑りやすい

車が動いているときは、いかなる場合も 常に、100%運転に集中すること

冬道の危険を予知して、最大限の事故回避を

◆スリップ事故 注意！◆

交差点手前、滑って交差点内で衝突！注意

大型スーパー付近、高齢歩行者の“危険横断”に注意！

“スピードダウン”で安全運転

バック時は 降りて確認 乗っても確認

交差点 「右左確認／よ～し！」

「100日間 冬期交通事故ゼロ運動」

酔いが覚めたかと思った

酒気帯び運転の疑い 交差点、「一時停止」 衝突事故の男逮捕

2015年12月7日(月)23時2分

西入間署は6日、道交法違反(酒気帯び運転)の疑いで、無職の男性(79)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は同日午前10時35分ごろ、埼玉県のある町道で、酒気を帯びた状態で軽乗用車を運転した疑い。同署によると、交差点を直進する際、右側から来た男性(41)の家族計5人が乗った乗用車と衝突する事故を起こした。けが人はいなかった。男の呼気1リットル当たり0・2ミリigramのアルコールを検出。男性は「酔いは覚めたかと思った」と供述しているという。男性の側に一時停止の規制があった。

比布の国道40号 アイスバーン

陸自トラック、路外転落で9人けが

(2015/12/07 18:53)

【比布】7日午後5時15分ごろ、上川管内比布町基線3号の国道40号で、陸上自衛隊の大型トラックが対向車線を越えて路外に転落した。乗車していた同隊の21～50歳の男性隊員9人のうち4人が肋骨や背骨の骨折などの重傷。運転していた隊員ら5人が手や足に軽傷を負った。同師団によると、事故当時、路面はアイスバーン状態だった。

ややカーブ 大型トラックに追突…3tトラックの運転手死亡

2015年12月7日(月)22時39分

7日正午ごろ、埼玉県の首都高速で、運転手の男性(32)の3トントラックが、渋滞で止まっていた運転手男性(48)の大型トラックに追突、3トントラックの運転手は胸などを強く打つなどし搬送先の病院で死亡が確認された。大型トラックの運転手も腰を打つが、高速隊によると、現場手前がややカーブしていたという。

午後8時 「直前まで気づかなかった」
信号のない交差点 横断歩道で車にはねられ死亡

2015年12月7日(月)11時20分

6日午後8時分頃、埼玉県の信号のない交差点で、横断歩道を渡っていた、防衛医科大学校の名誉教授(80)が乗用車にはねられ、頭を強く打つなどして搬送先の病院で死亡が確認された。警察は、乗用車を運転していた、会社員の男性(40)を自動車運転死傷行為処罰法違反(過失運転致傷)容疑で現行犯逮捕し、過失運転致死容疑で調べている。男性は調べに対し、「直前まで気づかなかった」などと供述している。

午後8時 酒気帯び運転容疑 信号待ち車に追突、逮捕

2015年12月7日11時48分

札幌豊平署は6日、陸上自衛官の男性容疑者(29)を道路交法違反(酒気帯び運転)の疑いで現行犯逮捕し、発表した。「飲んでいない」と容疑を否認しているという。発表によると、容疑者は同日午後8時ごろ、札幌市豊平区月寒の国道36号で、酒気を帯びた状態で乗用車を運転した疑いがある。信号待ちで停車していた乗用車に追突する事故を起こし、駆けつけた署員が呼気検査をしたところ、基準値の3倍近いアルコールが検出されたという。